

機能再生・再建科学専攻 口腔生化学分野

Department of Biochemistry and Molecular Dentistry

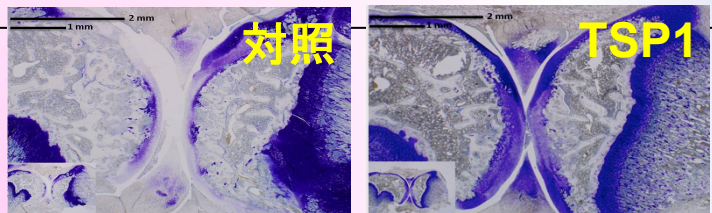
骨格・硬組織形成・関連疾患の分子背景の 統合的な説明と、その制御を目指す！



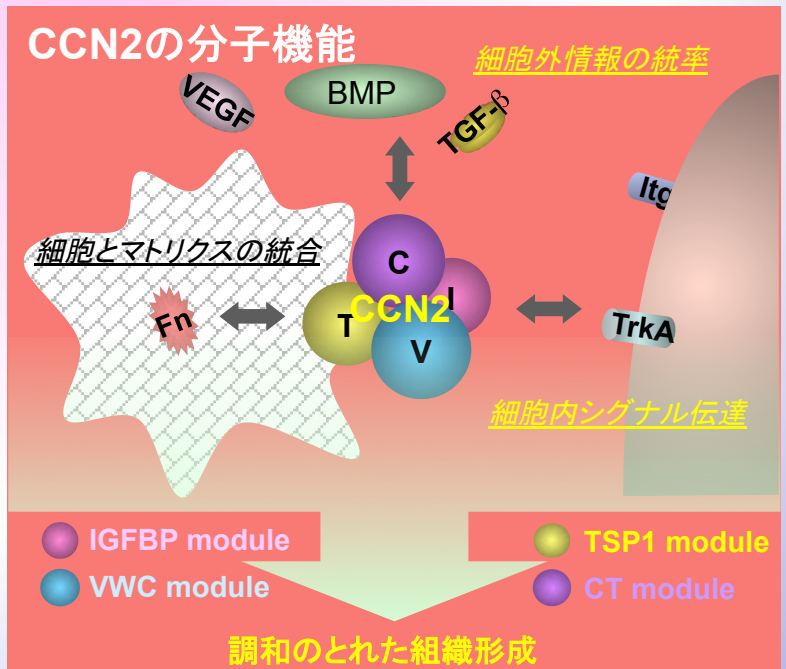
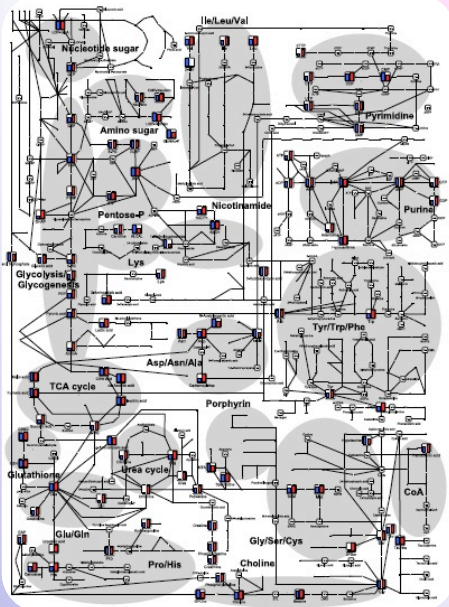
ヒトをはじめ様々な生物からビッグデータがとめどなく引き出される今日、生命現象を広い視点で適切に解釈するためには、従来のパラダイムを常に見直すところから始めるべきでしょう。

当分野では、骨格を形成する骨・軟骨を主な対象として研究を進めています。私たちはまずそこで活躍する分子たちの「名前」を疑います。そしてより広い視点で振る舞いを観察すると意外な一面が見えてきます。例えば昔は「結合組織成長因子」と呼ばれていた分子が、実は硬組織細胞外情報ネットワークの統率者CCN2であることが私たちの研究で分かってきました。この分子は細胞に元気を与え、組織をきれいに再生させます。そして今私たちは、別の「ある分子群」にも注目しています。さて、それは一体どんな分子でしょうか... あなたも生命科学の未開エリアを開拓してみませんか？

関節軟骨を再生させるCCN2誘導体TSP1
ラット変形性関節症モデルに適用
(紫に染まっているのが健康な軟骨)



CCN2欠損細胞のメタボローム解析
(代謝産物の網羅的絶対定量実験)



連絡先: 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能再生・再建科学専攻 口腔生化学分野 (久保田 聡)
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 歯学部棟5階

Phone: 086-235-6645 FAX: 086-235-6649

E-mail: kubota1@md.okayama-u.ac.jp

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/seika/>